

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田 1 - 1 - 3	がいよう (概要) がいとう ふ 街灯を増やしてほしい
【意見内容】 カテゴリーが同一のため、3名の児童が意見を述べた後、区長が回答しています。 (意見No. 1 - 1) ぼく かつしかく か おも がいとう ふ おち 僕が葛飾区で変えるべきだと思うことは、街灯を増やすべきだと思います。 りゆう 理由は、3つあります。 1つ目は、め なら ごと よる おそ ときよみち くら こわ 1つ目は、習い事などで夜が遅い時夜道が暗く怖いからです。 とく ぶゆ ひ い はや じ くら 特に、冬などは、日の入りが早く、4時ごろにはもう暗くなります。そこにあか あんしん し、助かります。 ぼく じゅけん ごうかく だいがく い い ゆめ 僕には受験に合格していい大学に行きたいと言う夢があります。そのため じゅく 塾にかよっています。 その じゅく かえ おそ おや しごと ようじ むか むずか ひと かえ その塾の帰りが遅く親も仕事や用事などで迎えにくることが難しいです。そのため一人で帰 ることが多いです。そのとき、がいとう くら こわ おち 街灯がないと暗くて怖いという思いをしたことがあります。 2つ目は、がいとう あそ 街灯がないと遊びづらいからです。 なつ じ あそ ぶゆ じ あそ おお み 夏は6時まで遊んでいいけど、冬は4時までしか遊んじゃダメということも多く見ます。 そこにがいとう なら なつ ぶゆ たの あそ がいとう 街灯があると、みんな夏でも冬でも楽しく遊ぶことができます。街灯がないとボールが みえず、とく やきゅう ちい み えづらく あ おそ 特に野球など小さいボールだと見えづらく当たってしまう恐れもあります。 3つ目は、め おとな しごと おそ じてんしゃ かえ ひと おお くら かえ こえ 大人が仕事で遅いとき自転車で帰る人が多くいて、暗いと帰りづらいという声をよ く聞きます。 くら みち じてんしゃ はし ある ひと じてんしゃ じてんしゃ 暗い道を自転車で走るとき、歩いている人にぶつかってしまったり、自転車と自転車がぶつか ってしまったり、くるま くるま おそ かんが おそ 車にはねられてしまう恐れがあります。考えるだけで恐ろしいですね。 がいとう かね がいとう みち て でんきだい おち 街灯をつくるためにはお金がかかり街灯で道を照らすための、電気代などがかかるとおも ひませんが、それにくら かつしかく す ひと くら ゆた かんが べて葛飾区に住んでいる人びとの暮らしが豊かになると考えればメリッ トのほうが大きいと思います。 このような理由で、かつしかく がいとう ふ おち 葛飾区の街灯を増やすべきだと思います。 (意見No. 1 - 2) ぼく かつしかく か おち くら がいとう ふ 僕が葛飾区で変えるべきだと思うことは、暗いところの街灯を増やすことです。 なぜなら、じゅく なら ごと おそ おお いえ かえ くら こわ 塾や習い事で遅くまですることが多くなり、家へ帰るときに暗かったら怖いし、 じてんしゃ いどう まわ み ひと 自転車で移動するときは、周りが見えにくくなり、人やものとぶつかったりするかも、みたいに そうぞう ぶあん とく ぶゆ ばあい ひ い はや じ くら 想像してみるだけでも不安になります。特に冬の場合は、日の入りが早く、4時ごろにはもう暗	

くなります。そのため、行きでも帰りでも周りが見えにくくなったり、不安になります。自分でも人が多い所や街灯の多い道を選んで行き帰りします。しかし、家の近くでは、仕方なく暗いところを通らなければいけないから街灯を増やしてほしいです。

2つ目は、街灯がないと外で遊びづらいからです。家族で、「6時までしか遊んじゃだめ」のような時間の制限がある家庭も少なくはないと思います。冬は、先ほども述べたように、日の入りが早くなります。そのため、時間の制限が短くなったりしてしまうと友達との遊ぶ時間が短くなります。でも、街灯を増やしてくれると、少し時間の制限がゆるむと思います。

(意見No.1 - 3)

僕が区にしてほしい事は、街灯で街をもっと明るくしてもらおうことです。

理由は、2つあります。

1つ目は15時～18時に身体犯の犯行が最も多くなっているのも暗いと犯罪が起きやすくなるのではないかと思います。

2つ目は先日、塾の帰りは遅く8時30分に帰路につくと車にぶつかりそうになったり、自転車とぶつかりそうになりました。自転車がライトをつけていないのも悪いですが、蛍光灯の光だと暗くて何かにぶつかったり事件が起きるかもしれないので、改善してほしいです。

改善すべきところは街灯を増やしたりLEDライトに統一してほしいです。葛飾区には、蛍光灯の数は灯柱式と共架式合わせて4032基ほどあるのでそれも全てLEDに統一してほしいです。LEDライトは、明るくて14年くらい使えるので、費用がかかるという意味も出ると思いますが、区の費用もだいぶおさえられ、事故の件数も少なくなるとおもいます。

住宅街、高架の下や川の近くもライトが少ないのもっと街灯をつけてほしいです。だから街灯をもっと多く設置してほしいです。

最後にもう1つお願いがあります。明るくて何かあった時に逃げこめる施設を充実させてほしいです。安全で明るい街を作ってほしいです。よろしくお願いします。

【区長より】

街灯を増やしてほしいという意見がありました。街灯を設置することは防犯につながります。

区では、区民のみなさんから意見を聴く「世論調査」を行っています。長い間、区に力を入れてほしいものの1番目が災害対策で、次が防犯となっています。したがって、みなさんの意見は非常に重要だと思います。

では、どのように実現していくのか、そのための課題は何かについて、考えながら進めていかなければなりません。宇宙から見た夜の日本列島は全体が明るく輝いているという状況がありますが、あまりにも輝きすぎるのはエネルギーの無駄遣いではないかという意見もあります。つまり、必要な場所には電気を点けるべきですが、無駄な場所では電気を減らす必要があります。

葛飾区は、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目指すゼロエミッシ

ヨン宣言をしています。例えば電気を作る際、太陽光発電は二酸化炭素を出しませんが、火力発電は、石炭や天然ガスなどを使用するため二酸化炭素が出ます。したがって、電気の利用においても温室効果ガスの排出量を少なくしながら取組を進めていく必要があります。

1つはLED化です。現在、様々な場所のライトをLEDに切り替えています。特に、街灯は10年ほど前にLEDの導入が始まり、葛飾区の街灯の90%近くがLEDに変更されました。効率よくLED化を進めるため、リース方式で行っているものもあります。その結果、街はかなり明るくなりました。必要な場所にしっかりと街灯を設置していきたいと思ひます。

また、高齢化社会においては、お年寄りにとっても明るい環境が必要です。私も75歳で、みなさんから見ればおじいさんです。暗い場所では見づらく、街灯があってもつまずくことがあります。したがって、必要な場所にはしっかりと街灯を設置していくことが重要です。

ここで、みなさんにいくつか提案があります。

ぜひ、みなさんの中で「この道が暗いので調べてほしい」という場所があれば教えてください。最近のLEDはあまり切れませんが、切れている場所もあります。また、光が届かなく暗い場所も存在します。これは、みなさんが実際に歩いて気づくことが多いと思ひます。例えば、スマホで写真を撮って区役所に連絡するシステムも整っていますので、ぜひ、気が付いたら区役所に報告してほしいです。

明るさには基準があり、みなさんにとってどのくらい見えるかが重要です。昼間のように明るくすることはできませんが、安全な環境を目指しています。道路の幅により3ルクスから10ルクス程度の明るさを基準に調査を行いますので、暗いと思われる場所を教えてください。

街灯は非常に重要ですが、効率的かつ効果的に使用することが大切です。そのため、どこに設置する必要があるのかを考える必要があります。その人にとっては必要でも、1人しか通らない場所に設置するのは非効率です。

また、夜中まで点灯する必要があるのか、11時頃で十分ではないかという議論もあります。駅前広場では、終電後に半分消灯している場所もあります。全部消してしまうと真っ暗になり防犯上よくないので、半分だけ消してエネルギーを無駄に使わないようにしています。さらに、暗くなると自動的に点灯し、明るくなると消える仕組みも開発されています。

エネルギーを無駄にしないようにしながら、明るくする必要がある場所はしっかりと明るくし、壊れている場所はみなさんからの連絡を受けて修理していきたいと思ひます。これからもみなさんの意見を聴きながら、対応を進めていきます。

このほかにも、カーブミラーが壊れている場合なども、交通事故の原因になりますので、写真を撮って区役所に送ってもらえれば確認して修理しますので、よろしくお願いします。

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田 1 - 4 - 6	がいよう (概要) こうえん あそ しせつ 公園や遊べる施設がほしい
【意見内容】 カテゴリーが同一のため、3名の児童が意見を述べた後、区長が回答しています。 (意見No. 1 - 4) 近く広い公園がほしいです。理由は2つあります。 1つ目は良い子の決まりの学区内に広い公園がない事です。せまい公園だと力がつよい人たちがキャッチボールをしていたら、ボールが自分たちの方に飛んできたりして、自分のやりたい遊びができません。つまり、自分たちのスペースがせまくなるので、学区地域内だと思い切り遊べないのです。 2つ目は実体験です。以前、私がブレイブボードにハマり私につられて近所で流行りました。公園だと砂地なので道路でやっていました、ですが「子どもが道路で遊んでいる！」と通報されました。なので道路で遊べなくなりました。公園だと先ほど言った通り砂地、せまいなどでブレイブボードが遊べませんでした。そのためオリンピックの時のようにパークを増やしたり、近くに広い公園がほしいです。よろしくお願いします。 (意見No. 1 - 5) 私は学区内に自然の多い公園がほしいです。 葛飾区には自然の多い公園が1つしかなく、私の家からは遠く行きづらいので増やしてほしいです。理由は、自然があると気分がスッキリして、がんばろうと思うからです。 以前は近所の公園に花壇がありましたが、いつの間にかなくなってしまっていました。色々な花が咲くのを楽しみにしていたので、私はそれをととても残念に思いました。 確かに、植物の管理やお世話にお金や手間がかかり大変だとは思いますが、また、花や木の实があると、危険な虫や菌を持った動物が集まって危険じゃないかと思う人がいるかもしれません。しかし、ネットや殺虫剤をかけるなどの色々な対策方法がありますし、自然が身近にあることでメリットもたくさんあります。 例えば、植物があると勉強の題材にもなって良いと思います。また、植物は空気をきれいにしてくれたり、気分をリラックスさせてくれたりと良い効果がたくさんあります。特に、植物が出すマイナスイオンは副交感神経の働きを助けてくれるので、気持ちがゆったりするだけでなく、体にもよいと言われています。これらのことから、身近なところに自然が多い公園があるのは私たちにとってとても良いことだと思います。	

意見No. 1 - 6)

僕は遊ぶのが好きなので学校の近くに遊べる施設がほしいです。

理由は最近4時くらいになると暗くなって、ボールがあまり見えない日がいっぱいあるからです。いっぱい遊びたいのにボールが見えないからつまらないです。でも遊べるし休けいができる施設があれば、つまらなくならないで遊べるからです。普段は公園で遊んでいて野球をしています。

あと、本田第二公園のライトをつけてほしいです。理由は、もし遊べる施設が作れないときには、暗くなってつまらないからです。遊んでいるみんなは野球が好きなので、ライトをつけてボールが見えるようになってほしいです。できれば野球ができる公園がほしいです。いつも遊んでいる公園が小さくてのびのびと野球ができないからです。理由は、僕たちより小さい子どもがいるからです。だから、たとえば1才から7才くらいまでのスペース、8才から20才くらいまでと決めて遊んだ方がみんなのびのびと遊べるからです。

それが今工事している区役所の上の階に子どもが遊べるスペースがほしいです。

【区長より】

初めに、公園のことをお話したいと思います。

葛飾区には、都立公園として水元公園があります。この公園はとても緑が豊かで、23区の中でも一番大きいです。面積は96.3ヘクタールで、東京ドーム25個分に相当する広さです。それ以外にも、新小岩公園や新宿公園、上千葉公園など、4ヘクタールから5ヘクタールの比較的大きな公園があります。特に水元公園は、樹木がたくさんあり、広々としたとても良い公園です。で、時々訪れて楽しんでいただきたいと思います。

また、区内には児童遊園と呼ばれる小さな公園がたくさんあります。毎年、新しい公園を造るために土地を購入していますが、新たに大きな公園を造るのは難しい状況です。こうした中、昨年、新小岩で6.8ヘクタールの運動場を購入しました。これも公園の一部として考えており、今後サッカー場などのスタジアムを造る予定です。

公園には自然豊かなものもあれば、砂場やすべり台など様々な遊具がそろった公園もあります。こういった公園を区内の様々な場所に増やしていきたいと思っています。みなさんは、できるだけ自分の近くに公園があると良いと思うかもしれませんが、区全体でバランスよく公園を造っています。葛飾区内の公園は毎年増えていきますので、これも整備を進めていきたいと思っています。

このように、一步一步取組を進めていますが、梅田地域のように古くからの住宅地では大きな公園が少ないのが現状です。こうした地域では広い場所は学校の土地しかないので、学校の校庭を利用して遊ぶことをお勧めしたいと思います。

平日の放課後はわくわくチャレンジ広場を実施しています。登録をしていれば、ルールを守り

ながら校庭でサッカーやキャッチボールもできます。

土曜日や日曜日、休日の午前中はスポーツ団体が利用していますが、午後は小学生のみなさんに遊び場として開放しています。自由にボール遊び等ができる時間です。しかし、遊び場として知られておらず、まだまだ利用されている割合が少ないのが現状です。ぜひ、みなさんにも学校の校庭を使ってもらえればと思います。

このほかにも、公園に電気をつけてほしいという意見がありました。一方で、公園の近くに住んでいる方からは、夜中まで電気をつけないでほしいという意見もあります。確かに、自宅の前が明るすぎると嫌だと感じる方もいますが、遊んでいる時に暗くなるのはさけないという意見もあります。そのため、たとえば、夕方は何時まで電気をつけるようにするなど考える必要があります。それと、電気が切れている場合や時計が壊れている場合は、区役所に教えていただければ修理します。このようにして、みなさんの意見を聴きながら、使いやすい公園を造りたいと思います。

また、身近に自然を増やしてほしいという意見もありました。葛飾区では、駅周辺や沿道、公園など多くの人が行き交う場所を緑と花で彩る「花いっぱいのまちづくり」という取組を進めています。地域の方々にも協力してもらい、多くの草花を植えています。街路樹についても、昔は道路に木が植えられていみせんでしたが、今では木が植えられているのが当たり前になっています。古くなった木が倒れる危険性にはしっかりと対策しながら、街中に緑を増やしていきたいと思います。

葛飾区は住宅街や市街地が多いため、自然豊かな地方とは違いますが、少しでも緑と花を感じられる環境を作りたいと考えています。公園でも緑と花を増やしていく取組を進めていますので、各家庭でも植物を大切に育てていただけるとうれしいです。よろしくお願いします。

(子ども拳手)

ロケット公園(本田第二公園)のすぐ近くにある幼稚園が廃墟になっているため、ロケット公園とそこをつなげて公園にしてもらえたらうれしいです。

(区長)

昔、本田幼稚園があった場所ですね。そういった場所には持ち主がいますので、その方と話をし、土地を区に売ってくれと、公園にすることも可能です。相手と交渉しながら、公園を増やす努力をしたいと思います。

また、区では、空き家対策も進めています。空き家がこわれて危険な場合や、木が茂って危ない場合は、持ち主に片付けや木を切るようお願いしています。

今のお話の場所については、これから交渉を進めて公園を増やしていく努力をしたいと思います。ただし、すぐに実現できるわけではないこともありますので、ご了承ください。

(子ども ぎょしゅ)

あそ せつ つく
遊べる施設は造れますか？

(くちょう)

あそ せつ せつ
遊べる施設とは、たとえばスポーツ施設のことですか。

(子ども)

きゅうけいできる、あとあそ 遊べる…。

(くちょう)

あそ ぼしよ い み こうてい としょかん しゅうかいじょ
遊べる場所という意味では、校庭や図書館、集会所、ホールなど、いろいろなところがあります。
たとえば、たいいくかん やす じかん つか あそ せつ
体育館は休み時間に使えて遊べる施設ですし、ゲームセンターもあそ せつ
遊べる施設のひとつです。そこで、どのようなあそ 遊びができるかを かんが あそ せつ なに かんが たいせつ
考え、遊べる施設とは何かを 考えることが大切です。べんきょう あそ と
勉強と遊びのバランスは取れるようにしながら、かんが おも
考えていきたいと思います。
いま
今、どのようなことをしてあそ 遊びたいですか？

(子ども)

スポーツ。

(くちょう)

あそ せつ こすげにしこうえんない みずもとこうえんない あら じょう つく よてい
スポーツ施設については、小菅西公園内と水元公園内に新たなスケートボード場を造る予定です。
ほか しょうがくせい りょう たいいくかん せつ
他にも、小学生でも利用できる体育館やプール、グラウンド、クライミング施設などもあります。
これらのスポーツ施設をせひ おとず りょう
ぜひ訪れて、利用していただければと思います。

(子ども)

ほんでんだい にこうえん き なお
本田第二公園のライトが切れているので直してほしいです。

(くちょう)

それについてはかくにん 確認します。このご意見をいけん きろく あと しら しょうちゅう かのうせい
記録して後で調べますが、工事中の可能性もあります。
とけい でんき こわ ばあい しゅうり おち ぼしよ おし
時計や電気が壊れている場合は、しっかり修理したいと思いますので、場所を教えてください。
あそ せい おお よる いけん
ボール遊びをしたいという声はとても多いです。してもよいが、夜はダメだという意見もあり

ます。公園はせまいため、野球やサッカーのボールが危険だと考えられています。そのため、ボール遊びの基準を決めていて、全ての公園で許可されるわけではありません。

この公園ではこの程度まで許可されるという基準を設けていますが、守られないことが多いため、禁止されているところが多いです。たとえば、小さなお子さんが遊ぶ時間と高齢者の方が使う時間を分けるなど、今後は地域みなさんと話し合いながら、ルールを決めていきたいと思ひます。よろしくお願いします。

（追記：総務課）

今工事している区役所の上の階に子どもが遊べるスペースがほしいというご意見について、お答えします。

建物を造るときには、“その建物で行うこと”、“あったらいいなと思うこと”、“あったら便利だなと思うこと”などをいろいろと考えて造ります。また、造るときの費用のことも、あわせて考えなければなりません。

今、造ろうとしている新しい区役所は、いろいろな手続きや相談の窓口、そのほか区役所の仕事を行う場所として考えています。このため、建物の中に遊び場を造る計画にはなっていません。

もし遊び場を造るとなると、その分、ほかの仕事に必要なスペースをけずらないとなりますし、もともと計画していない使いかたになりますから、実際にはむずかしいと思ひます。

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田 1 - 7	がいよう (概要) ちく 地区センターを増やしてほしい
【意見内容】 (意見No. 1 - 7) わたしは、勤労福祉会館のような地区センターを増やしてほしいです。 地区センターは、中で休めたり、スポーツ、レクリエーションやクラブ活動ができる場所です。 地区センターを増やしてほしい理由は、友達と遊んでいる時に卓球がやりたくなくて、立石の勤労福祉会館に行ったけど、卓球台が埋まっていたり出来なくて困ることがあったり、室内で休みたい時に机や椅子が埋まっていたり困ることが多いからです。 私たちは、放課後遊べる時間が限られているので、空くの待っていると遊べる時間が無くなってしまいます。 特に雨の日は公園など外で遊ぶことができないので、埋まってしまう。地区センターを増やすには、土地や働く人、費用も必要になると思うので、中々難しいこととは思っています。 地区センターを作れなくても、1グループができる時間を減らしたり、卓球台や卓球をやるスペースを増やすなど、勤労福祉会館の中での工夫を考えてもらえたらいいです。 他にも、区役所の中の使っていない部屋を自由に使って遊べるようにしてもらえるといいと思います。	
【区長より】 立石の管内にある「勤労福祉会館」という昔の名称の場所が、現在では立石地区センターとしても使われています。葛飾区では区内を19か所に分けて、それぞれに地区センターを設置しています。その他にも図書館や児童館、集会所、産業会館、文化会館など、さまざまな施設があり、各施設で目的に応じた楽しみ方を提供しています。 先ほどのご意見で卓球の話が出ましたが、最近では多くの方が卓球を楽しむようになっています。そのため、人気のある活動については、できるだけ活動ができる場所を増やしていこうと考えています。また、ゆずり合うことも大切にしています。ぜひ、みんなで楽しみながら活動できると良いと思います。よろしくお願いします。	

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田 1 - 8	がいよう (概要) だれでもたのしめるしせつ 施設について
いけんないよう 【意見内容】 いけん (意見No. 1 - 8) ぼく たの しせつ た おも 僕は、だれでも楽しめる施設を建ててほしいと思います。 りゆうは、ぼく もそうだけど、こ どもがたの しめ ない しせつ い 理由は、僕もそうだけど、子どもが楽しめない施設に行ってもつまらないから、だれでも楽し める施設があったほうがいいと思うからです。児童館に行っても楽しめない人がいたら、だれで も楽しめる施設があった方がいいと思います。小学生や中学生だったら、ドッチボールなどの ボール遊びがしたい人や、小学校に入学する前の小さい子どもでも、おにごっこかやりた い人がいるかもだし、運動がしたい人にはだれでも使える体育館みたいな運動ができる施設があ った方がいいと思います。 そと うんどう ひと ほろ しつない うんどう ひと おお 外で運動したい人の方が室内などで運動したい人より多いかもだけれど、外で運動した後でも、 近くにすぐ休 けい できる涼しい場所があったほうがいいと思います。だから、中で運動したり、 外で遊んだ後でも休憩できる涼しい施設があった方がいいと思います。	
くちよう 【区長より】 だれでもたの しめ ない しせつ はなし だれでも楽しめる施設についての話 がありましたが、できるだけ多様な活動ができることは良 いことだと思います。たとえば、だれかがずっと使っていると他の人が使えなくなるため、目的 を持ちながら無駄なく利用できるように取組を進めたいと 考 えています。 その中で、学校の施設はもっと利用できると思います。例えば、体育館は学校の授業で使われ るだけでなく、土曜日や日曜日、夜など、さまざまな時間帯で多くのスポーツ団体が利用してい ます。また、校庭は、土曜日、日曜日や休 日 の午後、小学生のみなさんに遊び場として開放して おり、自由にボール遊び等ができます。ただ、遊び場として知られていないため、まだまだ利用 されている割合が少ないと感じています。 かつしかく こうきょうしせつぜんたい めんせき わりあい わりいじよう がっこう おお ひと がっこう 葛飾区の公 共施設全体の面積の割合は、5割以上が学校です。多くの人がいる学校をどのよう に活用するかは重 要 な課題ですので、これからも検討を続けていきたいと思っています。	

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田1 - 9	がいよう (概要) ラーケーションの制度について
いけんないよう 【意見内容】 いけん (意見No. 1 - 9) わたしはラーケーションという制度が広がってほしいと かんがえます。 ラーケーションとは、英語のラーニング（学習）とバケーション（休 か）を組み合わせて作られた言葉です。子どもと保護者が同じ日に休み、学校以外の場所で学習活動や体験をすることを表します。学校を休んで行う活動なので、「学びにつながる」と「親子で行うこと」が条件になります。土曜日や日曜日に働いている人は、子どもと過ごす時間もちづらいので、平日に休めると親子の時間を増やすことができます。愛知県では年間3日間、茨城県は年間最大5日間のラーケーション休 かを、すでに取り入れることができます。 ラーケーションを取り入れると勉強が遅れると心配する人もいます。 しかし、ミライシードを活用すれば、勉強が遅れることはないと思いますし、リモート授業や映像授業もさらに充実して、学びの形も広がっていくと かんがえます。 ラーケーションを取り入れれば、学校ではできない学びを家族と一緒に体験できます。 この理由からラーケーションの制度は必要だと思ひます。	いけんないよう 【意見内容】 いけん (意見No. 1 - 9) わたしはラーケーションという制度が広がってほしいと かんがえます。 ラーケーションとは、英語のラーニング（学習）とバケーション（休 か）を組み合わせて作られた言葉です。子どもと保護者が同じ日に休み、学校以外の場所で学習活動や体験をすることを表します。学校を休んで行う活動なので、「学びにつながる」と「親子で行うこと」が条件になります。土曜日や日曜日に働いている人は、子どもと過ごす時間もちづらいので、平日に休めると親子の時間を増やすことができます。愛知県では年間3日間、茨城県は年間最大5日間のラーケーション休 かを、すでに取り入れることができます。 ラーケーションを取り入れると勉強が遅れると心配する人もいます。 しかし、ミライシードを活用すれば、勉強が遅れることはないと思いますし、リモート授業や映像授業もさらに充実して、学びの形も広がっていくと かんがえます。 ラーケーションを取り入れれば、学校ではできない学びを家族と一緒に体験できます。 この理由からラーケーションの制度は必要だと思ひます。
くちょう 【区長より】 ラーケーションについては、愛知県や茨城県、最近では山口県でも始まっています。 現在、働き方改革が進んでいます。お父さんやお母さんが休めない、子どもと一緒にいられないことがあります。そのため、学びながら学校を休める仕組みを検討しようという声が多くなっています。すぐにできるものではありませんが、これから検討していかなければならないと かんがえています。とても良い意見だと思ひました。	くちょう 【区長より】 ラーケーションについては、愛知県や茨城県、最近では山口県でも始まっています。 現在、働き方改革が進んでいます。お父さんやお母さんが休めない、子どもと一緒にいられないことがあります。そのため、学びながら学校を休める仕組みを検討しようという声が多くなっています。すぐにできるものではありませんが、これから検討していかなければならないと かんがえています。とても良い意見だと思ひました。

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田 1 - 10	がいよう (概要) びょういん 病院を増やしてほしい
【意見内容】 (意見No. 1 - 10) わたしは、まちに病院を増やしてほしいと思っています。 なぜなら、体調が悪くなり病院に行くと、とても混んでいて待つ時間が長いという声が多く、座っているとよりだるさを感じると思うからです。けれども病院をつくってもらふことで、すぐに患者の病状を見てくれると安静に休める時間が増えてゆっくり出来ると思うからです。しかし、葛飾区には空いている土地があまりありません。けれども、空き家を改築して病院をつくることでデメリットをつくらずに病院を作れると思います。 2ヶ月ほど前、熱があり病院に行くと、患者が約20人ほどいました。私は受付の人に症状を伝え、受付の人に「30分ぐらい待っててね」と言われ、とても苦しくなりました。その言葉に母は「熱などがある人が30分座るのは辛いね」と言っていました。それから5分ほど経った時、私はさらに症状が悪化し、その状況を乗り越えていました。そのとき他の患者さんも、辛そうな顔をしていました。私は、その時間を乗り越えやっと自分の順番が来て、医者に様子を見てもらおうと「とても顔が赤くなっていて辛そうだね、診察まで待ってるの辛かったね」と言っていて、その返事もできないまま診察が終わり家に帰り、ゆっくり休みました。帰るまでの時間はとても辛かったです。 病気にかかった人は元気な人に比べ、とても苦しい状況です。最悪の場合、命に関わることでなくてはありません。そのため、葛飾区に病院をつくってもらえると安心出来る、良い未来が実現されると思います。	
【区長より】 病院は、区内のいろいろな場所にあり、数も地方に比べると多いです。 また、救急病院が少なかった新小岩地域では、約10年前にイムス東京葛飾総合病院が建設され、現在は多くの方に利用されています。 風邪やインフルエンザの流行時には受診者が増加するため、この時にみなさんが病院に行きたときには混雑していると感じます。しかし、感染症が流行しない時期もありますので、年間を通して見ると混雑には差があります。したがって、どのくらい病院を増やすかはむずかしい問題です。 最近では、オンライン診療、つまりその場所に行かなくても診療できる仕組みを作ろうと、厚生労働省などと相談しながら医療関係者が研究を進めています。これにより、家でも診断が可能になるかもしれません。緊急手術が必要な病気には対応できませんが、風邪やインフルエ	

ンザの場合は、オンラインで診断ができることもあります。今後の流れとして、オンライン診療は進んでいくと思います。

もう1つ大事なことは、インフルエンザや新型コロナウイルスの予防接種です。みなさんも多くの予防接種を受けていると思いますが、受けられるものはしっかり受けていただきたいと思います。葛飾区では、可能な予防接種は無料で受けられるようにしていますので、接種していただくことで病気にかかりにくくなると思います。

病気になる人が急に増えなければ、病院もそれほど混雑しないと思います。確かに病院に行ったときにあまり人がいないと良いと思うかもしれませんが、あまり人がいないと病院経営が成り立たなくなってしまうです。これはむずかしい問題です。

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田2-1-3	がいよう (概要) こうえん かいぜん 公園の改善したいところについて
【意見内容】 カテゴリーが同一のため、3名の児童が意見を述べた後、区長が回答しています。 (意見No. 2-1) 私は葛飾区のことを好きです。でも便利ではありませんので、未来の葛飾を便利でにぎやかな町にしたいです。 だから、公園でボール遊びを許可してほしいです。その理由は、本田第二公園ではネットがあるのにも関わらず禁止になっているからです。杉並区立遊び場96番という公園では、ボール遊びが禁止されていません。また、ぼくは、野球がすきななので、のびのびと遊べるようにしたいです。遊具で遊べばいいではないかと思う人もいるかと思われます。しかし年々、公園の遊具は減少しているというデータを私は見ました。 このようにいろいろな理由があるので、ぼくたちはやりたい遊びができません。だからボール遊びを許可してほしいです。 (意見No. 2-2) 私は葛飾区が子どもたちのお金を使ってくれたり、あいさつを返してくれるところがとてもいいところだと思っています。これからも、子どもたちに色々してくれるいい葛飾区にしていきたいために、私は公園に時計とごみ箱を置いてほしいと思っています。 そこで、公園にごみ箱を置いてほしいかについて、5年2組にアンケートをとったところ、置いてほしいと思っている人が24人、いらな思っている人が1人でした。なんでごみ箱と時計がいらな思のかを質問したところ、ごみは自分で持ち帰ったらいいいのではないかとことでした。でも、ポイ捨てがあるのは、持ち帰ろうとしないのでその辺に捨てているからです。完全にポイ捨てを無しにすることは無理ですが、ごみ箱を置いておけばポイ捨ては減ると思います。ポイ捨てで今環境が悪くなっているの、環境を良くする活動にもなります。なので、公園にごみ箱を置くのはいいと思います。 次は、公園に時計を置くことです。公園に時計を置いてデメリットはありません。場所も取らないし、時計があれば、門限や時間を意識して行動ができるようになると思います。 例えば、梅田児童遊園に時計とごみ箱を置いてほしいです。本田第一公園と本田第二公園には時計は置いてありますが、ごみ箱は置いていないので置いてほしいです。それに対して、本田なかよし児童遊園は、時計もごみ箱もあって遊びやすいです。このようなことから、私は公園に時計とごみ箱を置いてほしいです。	

(意見No.2-3)

葛飾区の好きなところは遊ぶ所がたくさんあることです。私はこの町を子どもがどこでも安心できるような葛飾にしたいです。そのために子どもがよく遊ぶ公園のトイレをもっときれいにしてほしいです。その根拠は3つあります。

1つ目は、自分の体験で遊び場所に向かうとき、急にトイレに行きたくなり公園のトイレを使った時のこと。そのトイレがとても汚かったのを忘れません。

2つ目は、17歳から19歳の調査で「トイレの中で公衆トイレが最も利用率が低いことがわかりました。その理由はいずれも汚いからが最大の要因でした。」(株式会社官庁街通信社より) この調査から公園のトイレが汚いというイメージがあることがわかります。

3つ目はクラスの27人に聞いて、公園のトイレが汚いか・汚くないか・普通かでアンケートをしました。(2人未解答) その結果はトイレが汚いと思う人が23人、汚くないと思う人が0人、そして普通だと思う人が2人でした。圧倒的に汚いと思う人が多いです。

公園のトイレなので、あまりきれいでなくてもいいのではないかとという反論が出るかもしれませんが。しかし、いくら公園のトイレだからといっても汚くて良いというのはダメだと思います。

また、遊んでいる人以外にも急にトイレに行きたくなって公園のトイレを使う人もいることがあるので、汚いままではダメだと思います。だから僕は公園のトイレをきれいにした方がいいと思います。

【区長より】

ボール遊び、ごみ箱や時計、そしてトイレについて具体的な提案をいただきました。ありがとうございます。1つずつお話ししたいと思います。

最初にボール遊びについてです。ボール遊びをしたいという声は増えていますが、一方で、ボール遊びをやめてほしいという人もいます。その理由は、ボールが自分の家に飛び込んでくことや、ボール遊びをしているときの声がうるさいこと、さらにはボールでけがをするという意見があるからです。そこで、どうしたらいいのか、いろいろな方法が考えられます。

1つは、ボール遊びをする場所の公園をネットで囲うことです。公園をネットで囲うと、ボールが外に出ないため遊びやすくなります。

もう1つは、遊ぶ時間を区切ること、例えば、小さな子どもが遊ぶ時間と、野球やサッカーができる時間を設定することです。以前は、幼稚園や保育園などの小さな子どもたちにボールが当たってしまい危ないという声があり、ボール遊びが禁止されている場所が多くありました。しかし、今ではボール遊びをしたい人とその他の人が一緒に遊ぶ方法を考えるようになりました。こうした取組により、公園でボール遊びができるようにしています。

ただし、こうした公園を造ったとしても、大騒ぎしたり他の人に迷惑をかけたりしてはいけません。ルールを決めて、そのルールを守りながらボール遊びをしてほしいと思っています。一度に全てを実現することはむずかしいですが、大きな公園と小さな公園では異なるルールを設け、

「この公園ではボール遊びがここまで許可されている」など、その公園でのルールを決めていきたいとおもいます。ぜひ、そのルールを守ってボール遊びをしてください。

次に、ごみ箱についてです。現在、ほとんどの公園にはごみ箱がありません。その理由は、ごみ箱に家庭ごみを大量に捨てる人がいる地域があったからです。たとえば、通勤の途中で公園にごみを捨てる人がいた場合、大きなごみが入るとごみ箱があふれてしまいます。その結果、ごみ箱を片付けなければならず、誰が片付けるのかという問題が生じます。家庭では、みなさんがごみ箱にごみを入れるとお母さんやお父さんが片付けますが、公園のごみは区役所の人片付けることになります。しかし、それでは多くの人の仕事が増えてしまいます。そこで、現在は公園にごみ箱を置かず、自分でごみを持ち帰ることになっています。

ただ、駅では一時期ごみ箱を全てなくしましたが、やはりある程度は必要だということで、現在は設置されています。したがって、ルールを守ってごみを捨てる方法を考えていかなければ、ごみ箱を置くことはできないと考えています。

ごみの問題は、今後も大きな課題です。散らかすのは良くありませんが、ごみ箱を設置して家庭ごみを捨てられてしまうのも困りますので、今後も考えていきたいとおもいます。

次に、時計についてです。現在、さまざまな場所に時計を設置し、しっかりと見える位置に取り付けています。時計がないと不便です。時々、時計がこわれているという話がありますので、そのときは教えてください。すぐに修理します。

最後に、公園のトイレについてです。現在、公園にはトイレをできるだけ設置するようにしています。大きな公園でも小さな公園でもトイレを設置して、みなさんに使ってもらうようにしています。

トイレが汚れてしまう理由はいくつかありますが、使った人が汚くしてしまうことが一つの原因です。家のトイレでは汚すとお母さんやお父さんに怒られますが、公園のトイレではそうした意識がうすれてしまい、結果として汚くなってしまう。汚いと次の人が使いづらくなりますので、できるだけきれいに使うことが重要です。

また、駅の前など多くのトイレは1日に数回掃除されています。掃除をする人がいて、トイレはきれいに保たれていますので、掃除をこまめに行うことが大切です。

さらに、トイレ自体をきれいに造ることも重要です。現在、学校のトイレはとてもきれいになっています。トイレをきれいにすると、「汚さないようにしよう」とするのが人間の心理で、汚す人が少なくなるのも事実です。

したがって、公園のトイレもきれいに造り、みなさんにきれいに使ってもらえるようにしたいとおもっています。とても良い意見だったとおもいます。ぜひ、問題として区役所の中でも考えていきたいとおもいます。

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田 2 - 4	がいよう (概要) しつない おも あそ しせつ 室内で思いきり遊べる施設がほしい
いけんないよう 【意見内容】 いけん (意見No. 2 - 4) わたし かつしかく す こ きゅうしょくひむりよう らいねん しゅうがくりょこうひ むりよう 私の葛飾区の好きなところは、子どものために給食費無料など来年から修学旅行費が無料になるなど、子どものためにお金をかける取組をしているところです。 こういうところを無料でしてくれるなら、雨の日でも思いっきり遊べる無料の室内遊びの施設を作ってほしいです。そうすれば、雨の日でも遊べる機会が増えることによって、晴れの日でも遊ぶ人が増えるかも知れないし、お金を持っていない人も無料で遊べるようにすることで、お金を持たなくても遊べるからです。場所を取るかもしれないけれど、使っていない施設を再利用して室内遊び施設を作ってほしいです。 まえ あそ とき あめ ふ きんろうふくしかいかん い とき い す すわ 前に遊んでいる時、雨が降ってきて勤労福祉会館に行った時のことです。椅子がなくて座れなかったから、卓球をしようと思ったけれど、お金を持っていない人がいました。結局、その日は遊んでいた人の中で家で遊んで良いという人の家に行きました。勤労福祉会館は、さわいだら怒られるので室内で思いっきり遊べる施設がほしいです。けれど、本来なら勤労福祉会館は働いている人がリフレッシュするところらしいです。 じどうかん あそ おも ひと わたし こうがくねん じどうかん ちい 児童館で遊べばいいと思う人がいるかもしれませんが、私たち高学年にとって児童館は、小さい子どもがいるので思いっきり遊べないのです。だから、室内遊び施設がほしいのです。 ひと きんろうふくしかいかん じどうかん いがい しつない あそ しせつ クラスの人に「勤労福祉会館や、児童館以外に室内で遊べる施設はほしいか」というアンケートをとりました。25人中24人が勤労福祉会館や児童館以外に室内で遊べる施設がほしいと思っています。 しつない ゆうぐ ゆうぐ ほか たとえば、室内でトランポリンやネットの遊具、アスレチックなどの遊具がほしいです。他にも、カードゲームを置くなど、体を動かすエリア、カードゲームなどをするエリアなど、エリアで分けたりすることで、体を動かしている人とカードゲームをしている人がぶつかったりすることを防げます。 ほか し く ちょうそん とりくみ にゅうじょうりようむりよう むかしあそ たの 他の市区町村などの取組では、入場料無料で昔遊びなどアスレチックやボルダリングが楽しめるなど、いろいろあります。 ほか かつしかくみん むりよう かつしかくみん いがい ゆうりよう かん かつしかく うれ 他にも、サービスで葛飾区民は無料で葛飾区民以外は有料といった感じの葛飾区に嬉しいサービスを設ける事などの取組をすることをおすすめします。このような取組を葛飾区にも行ってほしいです。 くちよう 【区長より】 きゅうしょくひ むしょうか なが じかん いっしょうけんめいかんが れいわ ねんど じっし ちゅうがっこう 給食費の無償化は、長い時間をかけ一生懸命考えて令和5年度から実施しています。中学校 しゅうがくりょこう しょうがっこう りんかんがっこう りんかいがっこう むしょうか だいじ おも らいねん ど じっし の修学旅行と、小学校の林間学校や臨海学校の無償化もとても大事だと思い、来年度から実施	

します。こうした取組をこれからも進めていきたいと思います。

自由に遊べる場所についてですが、どこまでどのように自由かというのはむずかしい問題です。公園は自由に遊べる場所ですが、ボール遊びには制限があります。同様に、区内にあるさまざまな施設にはそれぞれ設置された目的があるため、遊び方にも制限があります。

たとえば、区内には地域ごとに図書館があります。この地域にも図書館があり、勉強をしたり、本を読んだり、調べ物をする方に利用されています。このように目的のある場所では、目的にあった使い方が大事だと思います。

お話にあったように、児童館には児童館を使っただけ対象や目的があります。

勤労福祉会館は比較的目的がなく、さまざまな形で利用できます。また、区内には19か所の地区センターがあり、大きなところも小さなところもありますが、比較的自由に使える場所です。このように、自由に使える場所は増えてきていますので、ぜひ探して利用してほしいと思います。

アスレチックやカードゲームについてもお話がありました。近年スポーツをやりたいという方が多いため、葛飾区ではスポーツ施設をたくさん増やしてきました。たとえば、東京オリンピックのときには、ボルダリングやスピード競技ができるクライミング施設を水元公園内に造りました。今でもクライミング施設は多くの人でにぎわっています。

また、スケートボードをやりたい方のために、小菅西公園に新たな施設を造ることになりました。さらに、3年後には水元公園にもスケートボード施設を造る予定です。このように、さまざまなスポーツができる施設を増やしてきました。

さらに、河川敷では野球やグラウンドゴルフ、ラグビーができる場所を設けています。スポーツはみなさんだけではなく、高齢者や大人も楽しむことができます。これらの施設をみんなで交代して使えるようにしていますので、ぜひ利用してほしいと思います。

自分の住む場所の近くに遊べる施設がほしいという気持ちは理解できますが、なかなかむずかしいため、区内にあるさまざまな施設を利用していただきたいと思っています。

最後に、葛飾区の公共施設の中で、最も面積の割合が多いのは何かご存知ですか。実は、それは学校です。区の施設というと、区役所の庁舎や区民事務所、勤労福祉会館などがありますが、学校は区の施設の中で最も多く、学校の面積を合計すると区の施設全体の5割以上を占めています。そのため、学校をどうやってもっと有効に使うかを考えています。

たとえば、学校には勉強で使う教室のほかに体育館や校庭もあります。土曜日や日曜日、休日には多くのスポーツ団体に利用されていますが、午後の時間帯、校庭は小学生のみなさんに遊び場として開放しており、自由にボール遊びなどができます。ただ、遊び場として知られておらず、まだまだ利用されている割合が少ないので、みなさんにも使ってもらえればと思います。ただし、事故が起きると大変ですので、さまざまなことを考えながら開放を行っています。今ある施設をできるだけ有効に使い、高齢者や障害のある方、外国の方、大人など、みんながどのように利用できるかを考えながら進めていきたいと思います。

(子ども拳手)

立石には室内で身体を動かせる場所がありません。

(区長)

葛飾区内には、水元公園という大きな公園があります。同様に、立石地域は古くから住宅や商店ができたため、遊べる施設が少ないのは事実です。地域によって違いがあるのも事実ですが、水元の人にとっては、鉄道の駅やにぎやかな場所がないと感じることもあります。また、川に近い場所は河川敷が遊ぶ場所として、とても良い場所です。

このように、それぞれの街には特徴があるため、その特徴を生かしていくことが重要です。立石の街には立石の良さがありますので、何があるのか、どうやって使っていくのが良いのかをみんなで考えられると良いと思います。

また、本当に足りないものがある場合には、整備が必要だと思います。この梅田小学校は校庭が広く、とても良い場所ですので、もっと多くの人に利用してもらえると良いと思います。

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.)	がいよう (概要)
うめだ 梅田 2 - 5 - 6	どうろ あんぜん 道路の安全について
【意見内容】 いけん (意見No. 2 - 5) わたし かつしかく す へんじ ひと 私の葛飾区の好きなところは、あいさつをしたら返事をしてくれる人がいるところです。 そして、そんなかつしかく みらいのために わたし かんが 考えたことは、 どうろ はくせん ひ なお 道路の白線を引き直してほしいこ とです。なぜそう思ったのかというと、 どうろ はくせん き 道路の白線が消えかかっていることが原因で交通事故に つながると思ったからです。 とく けいせいいたていしびょういん ちょうざいやつきよく あいだ おうだんほ どう はくせん き 特に、京成立石病院とあさひ調剤薬局の間の横断歩道は、ほとんど白線が消えかかっ てとても危ないです。そして調べてみたところ、 かわさきし はくせん き 川崎市では白線が消えかかっていることが原因 で 2018年 に ねん こうつう じ こ お 交通事故が起こったことがあります。対策を行 たいさく おこな っている八戸市では 2023～25年 に かけて はくせん ひ なお 白線の引き直しをおこなっているそうです。 しかし「別に べつ はくせん き 白線が消えかかっているところは少ない」と思う すぐ おち ひと 人がいるかもしれません。でも、 ゆだん いのち お かた その油断で 命 を落としてしまった方もいます。 わたし かつしかく みらい ひと どうろ はくせん ひ なお おち だから 私は、葛飾区の未来の人のために道路の白線を引き直してほしいと思 いました。 いけん (意見No. 2 - 6) わたし かつしかく こうつう か ものしせつ おお よ おち 私は葛飾区交通アクセスがよく、買い物施設などが多くあるとことが良いところだと思 います。 わたし かつしかく お わ さいがい か じ お と き ひなん 私はこの葛飾区を、いつ起こるか分からない災害や火事が起きた時、すぐに避難が できるよう、 みちはば ひろ あんぜん く 道幅を広げ安全な区にしたいです。 なぜこのようなことを かんが 考えたのかというと、 ひがしにほんだいしんさい けいけん はは ひなん 東日本大震災を経験した母によると、避難すると き道がすごく 混んでいて、 ひなんじょ つ 着くまでとても じかん 時間がかかって大変だったと聞きました。そ して、 きのう よこはまし か じ お 昨日のニュースによると、横浜市で火事が起こったそうなのですが、 道幅が せまかったた め、 しょうぼうしゃ はい 消防車が入れなかったとのことでした。葛飾区ではこのようなことがないよう にするため みちはば ひろ 道幅を広げてほしいです。 みちはば ひろ きんりんじゅうみん りかい ひつよう おち ひと わたし しかし、道幅を広げるには、近隣住民の理解が必要だと思 いう人も いるかもしれません。 私は かんが たい みち ひろ すこ ひなん はや ひと このような 考え に対し、道を広げることで少しでも避難が早くな ったりと、いろいろな人のため になります。 わたし ちい き ひと かつしかく す ひと さいがい かさい このようなことから、私は地域の人のため、葛飾区に住んでいる人のためにも、災害や火災が お とき ひなん みちはば ひろ 起きた時に避難しやすいよう道幅を広げてほしいです。 くちょう 【区長より】 す ば いけん とても素晴らしい意見をいただきました。ありがとうございます。	

葛飾区はあいさつをしたら返事をしてくれる人が多い、これは下町葛飾の良いところかと思ひます。

初めに、道路の白線についての話をいただきました。道路は車や自転車、人も通る場所です。この道路の安全をどう守っていくかはとても大事なことであり、その中で、消えかかっている白線を引き直すことはとても重要だと思います。現在、道路の白線の管理は警察署が行っています。区では、警察とは日頃から話をしていますので、今回の件についても警察にはしっかりと伝え、消えかかっている白線を発見したら早く対応してもらいたいと思います。よろしくお願いいたします。

また、最近では自転車による事故も多いので、自転車が通りにやすくするため、歩道と車道を分けて整備することとても大事だと思います。白線の管理のほかにも、こうした安全対策を、これからもしっかりと行い、交通事故が起きないようにしていきたいと思ひます。

次に、道路の道幅についてお話をいただきました。まず、葛飾区は交通アクセスが良いと言っただけなのはとてもうれしく思ひます。

区民の皆さんからは、災害が起きたときのために道路の幅を広げてほしいという意見が多くあります。現在、葛飾区では災害に強い安全な街をつくるため取り組んでいます。立石の駅前には、古い木造の家やせまい道路が多いため、安全な建物に建て替えたり、せまい道路を広げたりする必要があります。このために駅前の再開発を進めています。これまで、亀有や金町、新小岩の駅前などで再開発を進めてきました。この結果、駅周辺はとてもきれいになり、道路も広がりました。

一方で、駅から離れたところには、木造の密集地域があり、昔のせまい道路のままです。横浜市では、せまい道路で消防車が入れないという話もありましたが、葛飾区内、特に荒川沿いの新小岩、堀切、四つ木などの地域にはそのような場所が多くあります。区では、地域の皆さんと話し合いながら支援を行い、木造密集地域の解消を進めています。具体的には、道路を広げたり、公園を造ったり、また建物を耐震構造や耐火構造にする際に補助金を出すなどの事業を進めています。

ただし、これにはみなさんの理解が必要で、費用もかかります。道路を広げる工事は区で行えますが、住んでいる方には移転してもらう必要があるため、その分の費用もかかります。こうした中で、地域のために、区民のみなさんと区が力を合わせて木造密集地域を解消しようという取組が、現在も西新小岩で行われており、NHKの番組でも取り上げられました。せまい道路を広げるには、最低でも4メートルの幅が必要ですが、2メートルほどしかない道路もあります。そのため、消防車が入らず、火事が起きたら全て燃えてしまう危険があります。地震が起きた際には、さらに深刻な事態になります。令和6年能登半島地震の輪島の火災の状況も知っているかと思いますが、そのような状況を避けるためにも、区では木造密集地域内の重要な道の幅を6メートルに広げることに力を入れています。

1つの場所を整備するのに20年から30年かかることもありますが、地域のために、1人の力ではできないことをみなさんと相談しながら進めていくことが最も重要なことだと思います。

はんたい かた さんせい かた はな あ かさ いちばん よ かいけつさく かんが
反対する方、賛成する方がいますが、そこで話し合いを重ね、一番良い解決策を考 えながら、
かつしかく さいがい つよ あんぜん まち おも
葛飾区を災害に強い安全な街にしたいと思っています。

子どもたちと区長の意見交換会

テーマ「子どものために区ができることってなんだろう？」

いけん (意見No.) うめだ 梅田 2 - 7	がいよう (概要) のうぜい へんれいひん じゅうじつ ふるさと納税の返礼品の充実について
いけんないよう 【意見内容】 (意見No. 2 - 7) かつしかく す ところ きゅうしょくひ ところ みらい かつしかく かつしかく みんな いがい あい かつしかく 葛飾区の好きな所は給食費がない所です。未来の葛飾区は葛飾区民以外にも愛される葛飾区 になってほしいと思います。 ぼく しゅちよう こと のうぜい へんれいひん ふ ち いきない けいざい じゅんかん かつせいか 僕が主張したい事は、ふるさと納税の返礼品を増やすと地域内で経済が循環し、活性化する 効果があると思うからです。クラスでふるさと納税のアンケートをとったところ、増やしてほしい 人が19人という結果でした。また、お母さんが「ふるさと納税の充実を葛飾区もしてほしい」 と言っていました。しかし、かつしかく には、たからとミーや寅さんグッズなど、有名なものがあり ます。そういう物を返礼品として使えばいいと思います。 これからだれにも愛される葛飾区にするため、ふるさと納税の返礼品を増やしてほしいです。	
くちよう 【区長より】 とても素晴らしい意見をありがとうございます。 かつしかく よ まち おち もっと だいじ おち く くみん 葛飾区を良い街だと思ってもらうことは、最も大事なことだと思っています。区では、区民の みなさんから意見を聴く「世論調査」を3年に1回実施していますが、その中で、「今後もずっと 葛飾区に住み続けたいと思いますか」という質問に、約85%の人が住み続けたいと答えています。 これはとても素晴らしいことだと思えます。 ご意見をいただいたふるさと納税の返礼品についても、良いものをいっぱい増やすため 一生懸命考えています。たとえば、かつしかく にある伝統産業の工芸品や、寅さん、こち亀、タカ ラトミーのリカちゃんなどのキャラクターに関連する返礼品を検討しています。魅力的な返礼品 を提供することで、かつしかく いがい す かた かつしかく ぜいきん おさ へんれいひん う と 葛飾区以外に住んでいる方が葛飾区に税金を納め、返礼品を受け取っていた だけです。 いっぽう かつしかく みんな ほか しちょうそん にく こめ へんれいひん もと しちょうそん ぜいきん おさ 一方で、葛飾区民は、他の市町村の肉やお米などの返礼品を求めて、その市町村に税金を納め てその品物を受け取っています。確かに、ふるさと納税制度は全国各地の良いものを多くの人に 知ってもらえるという点で良い面もありますが、葛飾区から他の自治体に税金が流出してしま うと困ってしまいます。なぜなら、みなさんのために使う税金が減ってしまうからです。 かつしかく ほんとう く おさ ぜいきん ねんかんなんじゅうおくえん りゅうしつ 葛飾区でも、本当は区に納められるはずだった税金が、年間何十億円も流出しています。 せたがやく おくえん こ きんがく りゅうしゅつ ねん ぜいきん ほか 世田谷区では100億円を超える金額が流出しています。1年でこんなに多くの税金が他の 市町村に流出してしまうのです。多くの税金が流出すると、区でやりたい仕事ができなくな るため、ふるさと納税制度には問題があるのではないかと、23区では国に伝えています。地方で も、ぜいしゅう ふ へ ちいきかん かくき う 税収が増えたところもあれば、減ったところもあります。地域間の格差が生まれてしまいま すので、ふるさと納税制度については話しあわなければならないと思います。	

ふるさと納税制度にはそういった問題がありますが、葛飾区ではこれからも、区の良いところである、人々の絆や人情といった下町の魅力、寅さんやこち亀など有名な作品を生かしたまちづくり、その他にも子育てのしやすさなど暮らしやすいまちであることを多くの方に知ってもらいたいと思っています。

最後になりますが、区内ではおもちつきやお祭り、盆踊りなどの行事が盛んに行われています。みなさんは、他の区や市でもこういった行事が当たり前に行われているかと思われるかもしれませんが、実際はそれほど多く行われているわけではありません。こういった行事は葛飾区らしい文化だと思います。葛飾区の魅力を多くの方に知ってもらい、そして住みやすいと思ってもらえるように、みなさんの意見を生かしてこれからもがんばっていきたいと思います。

【参考】（税務課より）

葛飾区から他の地域に流出した金額（直近3年間）

令和3年度	1,121,485,000円	（約11億円）
令和4年度	1,444,698,000円	（約14億円）
令和5年度	1,700,530,000円	（約17億円）